

朝明 天候 晴天はあづかに一日
日照時は近年に珍らしい好記録

八月への入りは降りみ降らざるの晴天に今年も又ど灰色の不安を海邊の營業者達に投げかけた天候も日が経つにつれて完全な真夏型に入り、水銀柱奔騰の殺入的の炎暑續きにうだる苦熱の點景を悉に氾濫させた八月中の天候はこれを小名瀬は一日五回の観測で雲量は一平百二十時間二〇といふ平年の二百三十時間を突破して近年のレコードを示したが、これは開花期に半ばに入る陽候だけ稻の成育には良い結果を齎すものと期待される。尙同月中の雨量は平年の百二十八耗六に對し四十五耗六といふ少く、群馬の兩県等は平年以上の雨量なのに本縣だけは極端に少いといふ奇現象を呈してゐるがこれは稻作は良好だが農産物には不適で今年は澣庵などは因に同測候所の氣象觀測標

自転車の車體検査

十三日 小名瀬を皮切りに

内容調査

厄日を無事に送り
稻作は目下上々作

お百姓さんはこれで一安心

舊盆十五、六兩日で
平驛乗降人員

一万八千五百一十三名

送り盆に當る昨日平駒の

人出は降雨に見舞われた前日

に比し夥しき人出で平驛前

の如きは文字通り身動きも

出来ぬ様だったが平驛の

乗降客は左記の如く前日よ

り三千餘名減少を示した

△十五日乗車人員五十六名

一名、降車人員五十六名

名、計一〇、九六七名

△十六日乗車人員四二一

赤井村高秋の諏訪神社祭典

江名港

起工式

十五日

石城郡聯合青年團の体育大

資金關係から一時廢止脱さ

東北振興會豫算で着工する

赤井村高秋の諏訪神社祭典

江名港

起工式

<p

品小追憶

品 小 追 憶 清 見 茂

の黒い死亡通知がふたつて來て、私を驚きに取り残した時から一年目。また今日か明日にも、夏雲の一群が私の眼の頂を流去るだらう、月といふ季節。秋、冬、夏、春とまる何が落物でもしたやう間の抜けた様子で生きた日々の間に、一休は何程の収穫があつたいふのか。みまかりし人よ。はづかしいことながら女の殘した、かたかね友情だけが貴女の美しさ光り輝き墓石に向つ一週忌に送る私の唯一の報告なのだ。

五、朝の新宿あの交叉點
一丁達いや命は奈落
握るハンドル駒なら手綱
一か八かの圓たく稼業
勞を癒すガソリン娘

花柳病科レントゲン科 隨意▲	野醫院 小名濱町中島 電話一七三番
金時バー自慢の江戸前御壽し	大衆向食堂 金時バー
●出前迅速●	小名濱町中島通り 電話十二番
●手術室完備	平町南町五二 電話三四番
根本 良吉	根本 莊次郎
根本 貞雄	参事 山野邊良吉
「外務職員優遇」	富國徵兵保険相互會社
縣指定整骨醫	院長 田富治
講堂館道場經營◎	會田富治
入院隨意・太陽燈の設備あり	小名濱町橋本一〇 電話六十八番(呼)
全治堂整骨院	永山支店 小名濱町上町 電話一四〇番
由良之助 川	由良之助文店 荒川濱三郡特約店
銘酒の御用命は	由良之助
由良之助	由良之助
アント特約代理店	金屋商店
販賣に勝る商略なし	金時バー